

●未来を担う「産業を支える人づくり戦略」

ものづくり産業等を支える人材の育成

目標

優れた技能者・技術者の育成

- ・公共職業訓練受講生の就職率 平成25年度 95.4%→現在の水準を向上
- ・技能検定合格者数 平成25年度 1,805人→現在の水準を向上
- ・職業教育技術顕彰受賞生徒の割合 平成25年度 20.1%→平成28年度 24%

主な取組

- 産業教育の充実
- 若年技能者、中堅技能者の技能向上支援
- 技能継承の指導者育成
- 企業ニーズ等に即した職業訓練の実施
- 高度産業人材の育成



産業を支える女性の活躍促進

目標

女性の力を最大限に活かす環境づくり

- ・就業率(25～44歳女性) 71%(平成27年)
- ・やまぐち子育て応援企業宣言届出企業数 780社(平成28年度)
- ・やまぐちイクメン応援企業宣言登録企業数 300社(平成28年度)

主な取組

- 仕事と子育て等の両立支援
- 女性の再チャレンジの促進(女性の創業等)
- 女性の活躍支援・気運醸成



高度産業人材等の還流促進

目標

高度産業人材等の県内外からの確保

- ・奨学金返還補助制度の活用による高度産業人材の確保 年間20人
- ・Uターン就職学生数 平成25年度 137人→平成28年度 170人

主な取組

- 技術開発等を担う高度産業人材の確保
- プロフェッショナル人材の確保
- 留学生と企業の連携促進
- 大学生等の県内就職の促進



●新たな地産地消開拓戦略

コンクリート舗装の活用促進

目標

コンクリート舗装の使用範囲の拡大

- ・コンクリート舗装の施工延長: 4年間(平成25～28年度)で3km以上

主な取組

- 県が整備する道路(国道、県道、農道、林道等)における使用範囲の拡大
- 国、市町等への普及活動の推進



●その他の取り組むべき施策

コンパクトなまちづくりの実現

目標

他都市のモデルとなるようなコンパクトなまちづくりの実現

- ・コンパクトなまちづくりに資する計画策定市町数: 平成20年代末までに8市

主な取組

- モデル事業実施箇所地域の特性を活かした手法の検討・実施
- モデルコミュニティの形成に必要な施設等の建設・誘致
- 子育て世代や高齢者が安心して暮らせるためのソフト施策の検討・実施
- 普及啓発活動の推進

